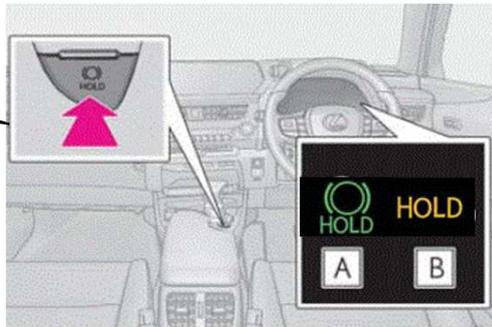




本製品は、純正の『ブレーキホールド機能』をより快適に使用するための製品です。純正機能をただしく理解した上で、ご使用ください。万が一、『ブレーキホールド機能』の誤動作や不注意による事故の損害につきましては、弊社ではその責任を負うことが出来ませんので、ご了承ください。

本説明書では、ブレーキホールドに関する スイッチ、表示灯を 車両取扱説明書と同じ呼称を使い説明します。

ブレーキホールド
スイッチ



ホールド状態

ブレーキホールド
作動表示灯(黄)



スタンバイ状態

ブレーキホールド
スタンバイ表示灯(緑)

ブレーキホールド機能動作条件 (純正同様 以下の条件を すべて満たすこと)

エンジンON



運転席ドア 閉



運転席シートベルト
装着

3つの動作モード

・純正状態では、エンジン始動のたびに ブレーキホールドスイッチを押して、スタンバイ状態にする必要があります。本製品装着により、エンジン始動時 自動的に あらかじめ設定した動作モードになります。

アクティブモード、スマートモード、ノーマルモードの3つの動作モードを切替えて使用可能。
簡単な操作で 各モードに切替えます。

※アイドリングSTOP OFF機能は、アイドリングSTOPがある車両のみ 有効になります。
アイドリングSTOPがない車両にも、『ABHC-06』は適合します。

<アクティブモード> アイドリングSTOP OFF機能付

ブレーキペダル操作による ブレーキホールド作動/解除が可能です。
ブレーキペダルによる解除で、クリープ現象を活用した スムースな発進も可能です。
一部 欧州車で採用されている方式で、快適にブレーキホールド機能を使用できます。
※アクティブモード設定時は、アイドリングSTOPはOFFとなります。

<スマートモード> アイドリングSTOP OFF する/しない選択可

純正の操作感覚で ブレーキホールド作動/解除が可能です。
EASY1stGO機能 搭載により、ブレーキホールド機能利用時にわずらわしかった、始動後、最初の発進時とバックしたあとに切り返しのため前進する時 すぐにホールド状態になるのを停止します。
前進発進後15km/h以上になってからスタンバイ状態とすることで、快適なブレーキホールド機能を実現しました。

<ノーマルモード>

本製品装着後もかんたんな操作で、純正動作モードにすることが可能。
ブレーキホールドを使用する場合は、純正状態同様 ブレーキホールドスイッチを操作します。

動作モード	ホールド 作動方法	ホールド 解除方法
アクティブモード ブレーキペダルで操作 クリープ現象が使える	車両停止後、ブレーキペダルを少し踏み増し。	・いったんブレーキをゆるめて、再度ブレーキを踏み込んで解除。 クリープ現象を使いゆっくり発進することが可能。 ・アクセルペダルで発進
スマートモード 純正ブレーキホールドの操作性 + EASY1 s t GO機能	純正同様 車両停止後、自動的に。 EASY1 s t GO機能 シフトポジション P,R→N,D (S)に切替えた後は、速度15km/h以上になってから、 スタンバイ状態 にします。 エンジン始動後、最初の発進時やバックしてから切り返しのため前進する時 ホールド状態 になることを停止させ、快適にブレーキホールド機能を利用できるようになります。	・アクセルペダルで発進
ノーマルモード (純正状態)	純正状態 車両停止後、自動的に。	・アクセルペダルで発進

手動割り込み操作対応：IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-06の動作は一時停止します。エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

■ 動作モード切替え方法 (全モードとも 下記の 3条件の状態 で切替えます)

エンジンON

運転席ドア 閉

運転席シートベルト 装着

&

&



※初期状態が上と異なる場合は、一度 ブレーキホールドスイッチを短く押して放し、上の初期状態にします。

ABHC-06取付け後の動作確認手順、使用方法

***** 周囲の安全に気を付けて、動作確認を行ってください。 *****

一般的なオートブレーキホールドキットを使用したときのように、エンジンON 直後に ブレーキホールドスタンバイ表示灯は点灯しません。

ブレーキホールド機能動作条件（純正同様 以下の条件を すべて満たすこと）

エンジンON

&

運転席ドア 閉

&

運転席シートベルト
装着

本製品は、常にブレーキホールド機能の動作条件をモニターしていますので、順番は構いません。

運転席ドアを閉め→エンジンON→運転席シートベルト装着 しても、

エンジンON→運転席ドア 閉 → 運転席シートベルト 装着

どのような順番でも、上記の3条件がそろえば 機能します。

出荷時に <アクティブモード> に設定されていますので、アクティブモードから動作確認をします。

<アクティブモード> 設定時は、アイドリングSTOP を オフします。 シフトポジションをDレンジにすると



がメーターに点灯します。

<アクティブモード> 動作確認手順

IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-06で設定した 動作モードが “一時停止” しますので、ここでは スイッチを押さないでください。

1. エンジンを始動します。
2. 運転席ドアを閉め、運転席シートベルトをします。
3. シフトポジションをD(S)レンジにします。

両方の表示灯: 消灯



4. ブレーキペダルを踏む力を少しゆるめ(車が動き出さない程度)した後、  両方の表示灯が点灯するまで ブレーキペダルを踏み込みます。ブレーキホールド状態となります。

5. ブレーキペダルから足を離すか、踏む力を少戻した後、  両方の表示灯が消灯するまで ブレーキペダルを踏み込むと ブレーキホールドが解除されます。クリーブ現象を使った発進ができます。

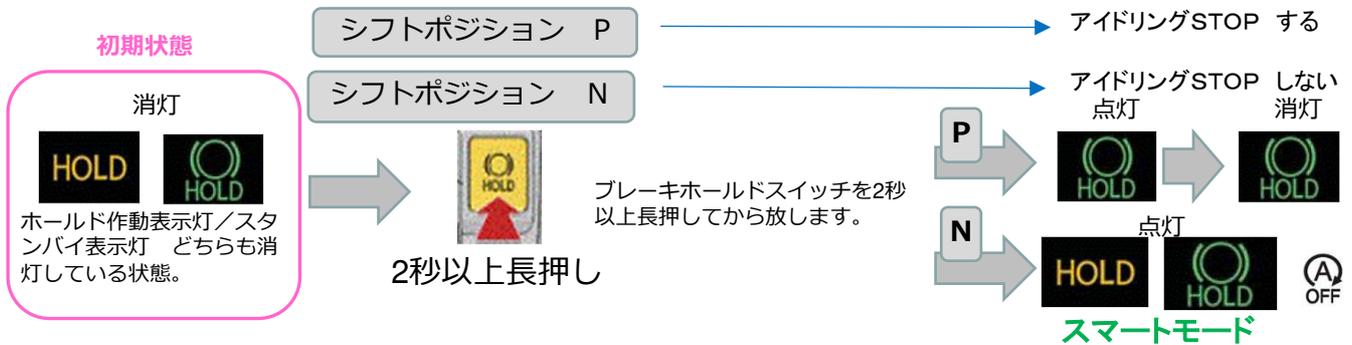
ブレーキホールド状態からアクセルを踏んで そのまま発進することも可能です。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

<スマートモード> 動作確認手順

スマートモードは、設定時のシフトポジションによって、アイドリングSTOPを する/しない を 同時に設定できます。

1. シフトポジションをPレンジ または Nレンジにします。
2. 下図の操作をし、スマートモードに設定します。



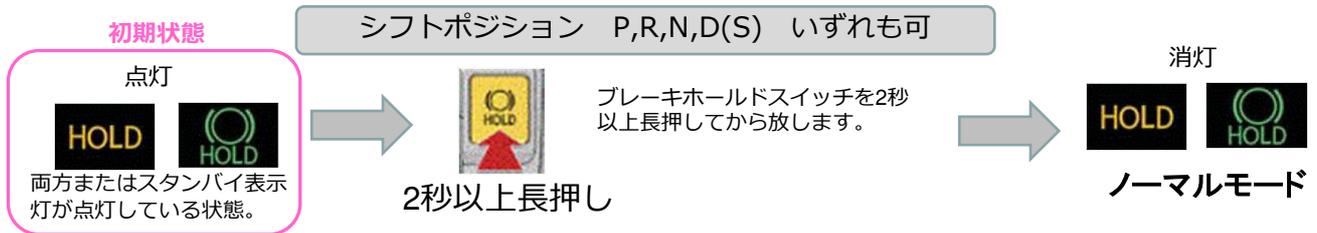
※初期状態が異なる場合は、一度 ブレーキホールドスイッチを短く押し放し、初期状態にします。

3. シフトポジションをD(S)レンジにします。 消灯したまま です
4. 前進発進後15km/h以上になると 点灯します
5. 車両が停止すると 両方の表示灯が点灯し、ブレーキホールド状態となります。
6. ブレーキホールド状態からアクセルを踏んで そのまま発進します。 点灯したまま 消灯します
7. 車両が停止すると 両方の表示灯が点灯し、ブレーキホールド状態となります。
8. シフトポジションを R、Pレンジにすると 消灯します。
8. 再び シフトポジションをD(S)レンジにします。 消灯したまま です 以降 4. ~と同様です。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

<ノーマルモード> 動作確認手順

お車を他の方が運転する場合などに、ABHC-06の動作を停止させ、純正状態にすることができます。
設定したABHC-06の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。



※初期状態が上と異なる場合は、一度 ブレーキホールドスイッチを短く押し放し、上の初期状態にします。

1. 上図の操作をし、ノーマルモードに設定します。
2. ABHC-06の動作が停止し、純正状態となります。
3. ブレーキホールドスイッチを押すと、純正のブレーキホールド機能を使用できます。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

<アクティブモード> 使用方法

設定したABHC-06の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

手動割り込み操作対応： IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-06の動作は一時停止します。
エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

エンジンON

&

運転席ドア 閉

&

運転席シートベルト
装着

駐車場から出るときなど、走り出してから シートベルトをしても機能します。

・シフトポジションをD(S)レンジにし、走行します。

・車両を停止した後、  両方の表示灯が点灯するまで ブレーキペダルを踏み込むと、ブレーキホールド状態となり、ブレーキペダルから足を離すことができます。

・そのままアクセルペダルを踏んで、発進することができます。

  両方の表示灯が消灯するまで

ブレーキペダルを踏み込むとブレーキホールドが解除されます。クリープ現象を使った発進ができます。

※シフトポジションR(バック)時には、ブレーキホールドは機能しません。(純正仕様)

※ブレーキホールドを作動/解除するためのブレーキペダル踏み込み量は変更できません。

(安全に解除できる設定にしてあります)

<スマートモード> 使用方法

設定したABHC-06の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

手動割り込み操作対応： IGオン後、ブレーキホールドスイッチを押すと、ABHC-06の動作は一時停止します。
エンジン再始動 または、モードを再設定するまで 手動操作となります。

<スマートモード> **動作確認** の内容と同じですので、P.4 をご覧ください。

<ノーマルモード> 使用方法

設定したABHC-06の動作モードは、エンジンOFFにしてもメモリーされています。

<ノーマルモード> **動作確認** の内容と同じですので、P.5 をご覧ください。

ABHC-06の動作は停止していますので、純正状態です。 車両の取扱説明書をご覧ください。